



各 位

中期経営計画「Vプラン23」策定のお知らせ

当社グループは、2021 年度から 2023 年度までの 3 カ年を対象とする中期経営計画 「Vプラン 23」を策定致しましたので、その概要を以下のとおりお知らせ致します。

1. 中期経営計画策定の背景

世界経済は新型コロナウイルス感染拡大によるマイナス成長から緩やかな回復基調にあるものの、米中貿易摩擦の長期化など不確実な状況が継続しています。また、国内住宅市場においては、人口減少に伴う総世帯数の減少により、総じて緩やかな減退が予測され、今後も厳しい外部変化を受け、より一層の厳しい競争にさらされていくものと考えられます。

当社は、2017 年度に 2020 年度までの 4 カ年を対象とする中期経営計画「Vプラン 20」を策定し、推進してまいりましたが、国内外の想定以上の需要低迷を受け、国内事業ならびに中国事業において構造改革を断行いたしました。これらによって収益構造は大きく改善しましたが、厳しい経営環境に対応しながら持続的な成長を図り、さらなる企業価値向上を目指すため、新たな中期経営計画「Vプラン 23」を策定致しました。

2. 「Vプラン23」の概要

今回策定致しました「Vプラン 23」では、「選ばれつづけるノーリツグループ」を目指す姿に据え、2023 年連結営業利益 80 億円、ROE5.0%以上を目指します。 計画達成に向けた重点施策は以下の通りです。

- 1) 持続可能な事業基盤の確立
 - ①国内事業は高収益体質へ進化
 - ②海外事業は持続的成長

国内事業においては、高付加価値商品の更なる拡販、取替モデルの構築、非住宅分野の販売モデル構築、原価改善による高収益体質への進化を目指します。

海外事業においては、中国は新商品の投入や暖房・業務用分野の強化、ネット販売の拡大など成長にむけた各種施策の推進、北米は現地法人 3 社活用による温水事業の拡大、豪州は業務用事業の拡大、新規エリアとして東南アジアへの新規参入などを進め、持続的な成長を目指します。

2) つぎも選ばれる仕掛けの創出

- ①新技術・ビジネスモデル・新事業の創出
- ②環境への貢献
- ③品質の継続的な向上

当社グループが継続して成長していくため、新規事業や新しいビジネスモデル創出を推進するとともに、政府の掲げる温室効果ガス削減に寄与できる技術開発、品質の向上を通じた安全・安心な社会の形成に貢献致します。

3) 挑戦しつづける組織への変革

- ①成長するチームの形成
- ②高い成果を出せる人材の輩出

従業員一人ひとりが高い生産性を生み出せるように、ジョブ型賃金制度の導入、コミュニケーションの充実や働き方改革などを通じてパフォーマンスの向上を図っていきます。

3. 経営目標(連結)

(単位:億円)

	2020 年	2023 年	2020 年増減率
売上高	1,838	1,920	4.4%
営業利益	47	80	70%
ROE	△2.8%	5.0%以上	

なお、本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で 入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおりま す。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。